

広 報

さ か い

CONTENTS

- 新年のあいさつ …………… 2
- 12月議会 …………… 3
- 待ったなしの財政改革 …… 4
- 持続可能な財政運営を目指して—

12月補正予算 ()内は補正後の額 ※千円以下は四捨五入	
一般会計	2億7,722万円 (315億1,790万円)
特別会計	3億7,096万円 (174億3,509万円)
企業会計	△3,100万円 (118億2,777万円)
合計	6億1,718万円 (607億5,576万円)

市議会定例会が12月6日(木)から12月20日(木)まで開かれました。19年度の一般会計補正予算や国民健康保険特別会計補正予算など補正予算5件、総合計画策定1件、条例の一部改正5件、指定管理者の指定23件など、36議案が提出されました。提出された36議案と議員発議1件を可決。農業生産



▲市政全般について報告する坂本市長

12月 議会

- ▽地域総合整備資金貸付事業(ふるさと融資) 8,200万円
- ▽坂井保育所保護者送迎用駐車場用地取得費 430万円
- ▽小・中学校図書館用図書購入費追加 500万円
- ▽文化財活用推進事業補助金 75万円

- ▽市総合計画基本構想の策定について
- ▽市重度障害者(児)医療費の助成に関する条例の一部を改正する条例について
- ▽市下水道条例の一部を改正する条例について

主な補正予算
(千円以下は四捨五入)

主な議案
調整に伴う調整施設新設への支援要望など陳情2件を採択、長畝日向神楽伝承資料館の整備陳情については趣旨採択されました。このほか請願2件と陳情1件は継続審査となりました。

From市長では、市長から市民の皆さんへ市政についてのメッセージをご紹介します。また、11月30日(金)に行われた定例記者会見の様子は市のホームページからご覧いただけます。

安全で快適な暮らしを支えるまちづくりなどを目指して

12月定例議会の召集あいさつの中で、坂本市長は市政全般について述べました。主な内容は次のとおり。

◇除雪対策
12月1日から3月15日までを除雪期間と定め、幹線道路については、積雪10センチ以上、その他路線についてはおおむね15センチ以上で、除雪車を出動することとしています。

◇「日本一短い手紙と かまぼこ板の絵の物語」
コラポ展は9月11日から17日まで京都文化博物館で開催し、入場者に多くの共感と感動を生み出しました。第2回のコラポ展は、県児童科学館「エンゼルランドふくい」で12月8から16日まで開催。

今後5年間で全国の美術館などで有料開催を計画しています。感動に出会える“本当に素晴らしいコラポ展”として全国の皆さんに知って頂けるよう努力していきます。



From市長



坂井市議会議長
岡本 正義



坂井市長
坂本 憲男

新年明けましておめでとうございます。市民の皆様には、希望に満ちた初春を迎えられましたこととお喜び申し上げます。昨年、一昨年来を顧みるに、国の地方分権の名の下に交付税の削減、少子高齢化、厳しい経済状況での収入の減少、そのような現状の中、議会、理事者、市職員一丸となって「行政改革」に取り組み、「輝く未来、みんなで創る希望の都市」の実現に向けて、坂井市の5年、10年先を見据え礎となるべく努力しているところであります。

議会も、政務調査費の領収書証拠書類の添付および公開条例、費用弁償の見直しなどの改革を断行し、権威と品格を持ち、市民の代表として開かれた議会にしていきたいと思います。このすばらしい海、山、川、田、自然に恵まれた『坂井市』、誰もが住みたく、来たく『坂井市』、建設に市民皆様と子ども汗をかき、喜びも悲しみもともに分かち合える心豊かな『人間』(坂井市民)になりましょう。坂井市総合計画も策定され、県都第2の市として、坂井丸は9万5千人を乗せて確実に希望と夢のまち坂井市に向かって進んでいます。

結びに、本年が皆様にとってご健勝で幸多き年となりますよう心からお祈り申し上げまして、年頭のごあいさつといたします。

新年のあいさつ

新年、明けましておめでとうございます。昨年は、坂井市誕生1周年を記念して、「市民憲章」と市の花・木・鳥の制定、継体大王即位1500年の記念事業などの事業を通じて、市の一体感の醸成に努めてまいりました。本年は、このたび策定した市の行政推進の指針となる「坂井市総合計画」のスタートの年となります。市の将来像である「輝く未来へ…みんなが創る希望の都市」の実現に向けて、子供たちの夢を育む故郷づくりに、市民の皆さんとともに全力で取り組んでまいりたいと考えております。

また、収入の伸び悩みや地方交付税が大幅に削減される中で、少子高齢化などの進展によって、行政需要は、今後益々増大することが予想されており、市の財政状況は、非常に厳しくなっております。このため、「坂井市行政改革大綱」に基づいて、行財政改革を着実に実施し、限られた財源の中で市民の皆さんが最大限に満足できるよう行政運営に努めていきたいと考えております。このような状況のもとで、きめ細か多様なまちづくりを進めていくには、地域のことを一番熟知している市民の皆さんと行政が手を携え、協力し合う協働の関係が重要となります。市においては、各地域に「まちづくり協議会」が設立されてきており、独自の活動も始まっています。このことは、市全体の活性化に繋がっていくものと、たいへん強く思っているところです。市民の皆様のご理解とご協力をお願いする次第です。

結びに、平成20年が市民の皆様にとりまして、夢と希望のある年となりますようご祈念申し上げまして、年頭のごあいさつといたします。



姉妹都市・延岡市長
首藤 正治

明けましておめでとうございます。坂井市民の皆様には、清々しい新春をお迎えることとお慶び申し上げます。貴市におかれましては、旧4町の特性や地域資源を活かし市民協働のまちづくりに取り組まれることによって市政の着実な進展を続けておられ、このことは、姉妹都市としても誠に喜ばしいこととあります。また、昨年12月には坂井市となって初めての総合計画が策定されるなど、福岡県の中核都市としてさらなる発展を確信しているところでございます。昨年また、「丸岡古城まつり」と「まつりのべおか」の相互訪問や子どもたちのホームステイなど、さまざまな分野での交流が活発に行われ、両市の絆をさらに強くすることができたと思っております。今後も、両市の特性を活かした幅広い交流を継続していきたいと願っているところでございます。結びに、坂井市の今後ますますのご発展と、市民の皆様のご健康ご多幸を心よりお祈り申し上げまして、年頭のごあいさつといたします。

待ったなしの財政改革

— 持続可能な財政運営を目指して —

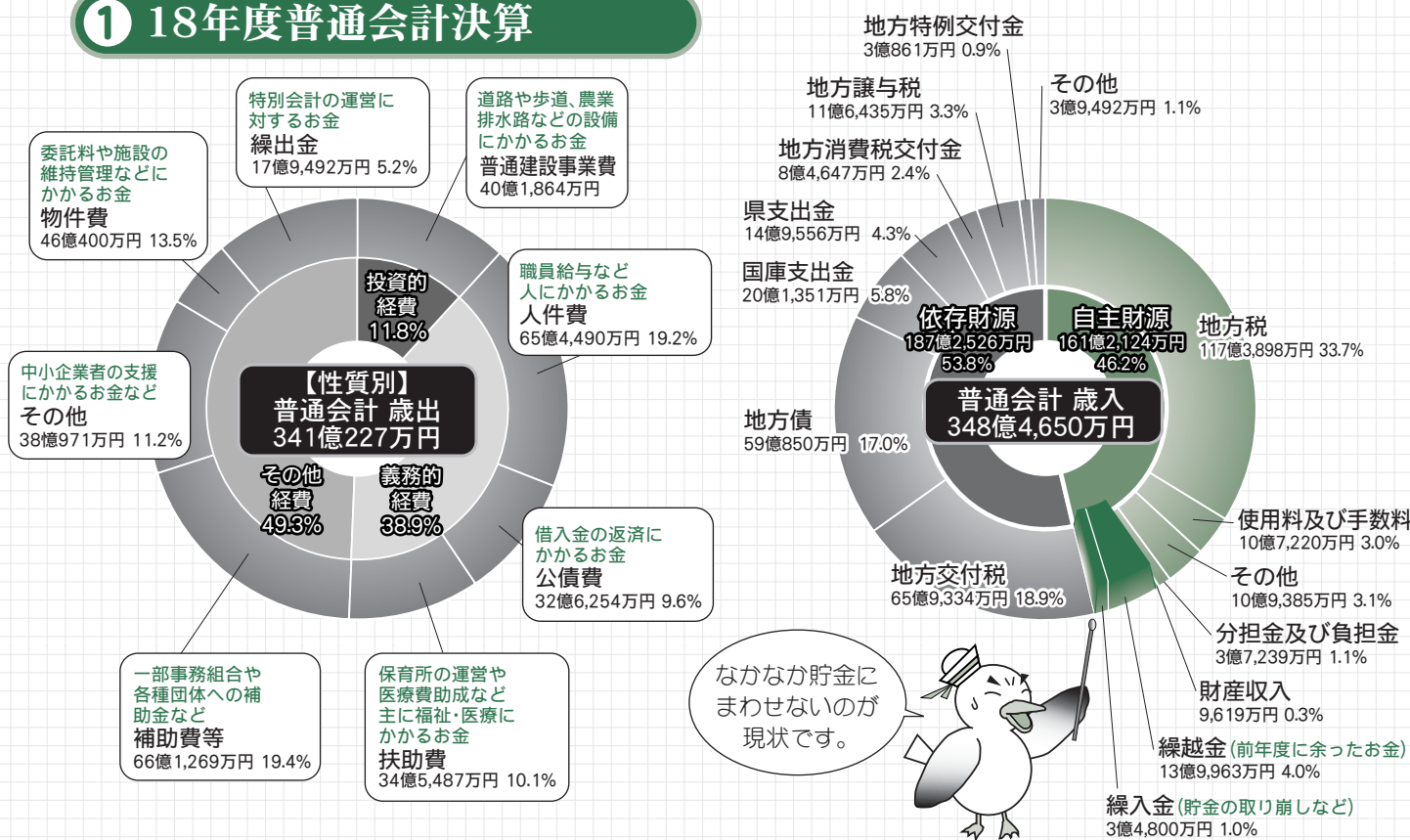
黄色信号が点灯

四苦八苦の予算編成

18年度普通会計決算を見ると、歳入は348億4,650万円、歳出は341億2,277万円です。参照①
 一見、歳入の方が7億4千万円ほど上回っていますが、これは、貯金（基金）を取り崩している上に、前年度の繰越金を追加してようやく黒字となったもの。これを歳入に加えないと、約10億円不足することになり、当然その分の住民サービスは不可能だったこととなります。

さらに、今年度（19年度）の一般会計においても借金（市債）17億7千万円と貯金（基金）18億7千万円、さらには繰越金7億円を追加しなければ、今の行政サービスを保つまままでの当初予算が組めませんでした。
 一会計年度における歳出は、その年度の歳入をもって充てること、健全財政を維持するための大前提。でも今の坂井市は、貯金などに頼らざるを得ない状態です。
 今年度末には、坂井市の自由に使える貯金はほとんど底をつきます。20年度の予算は、今の行政サービスを維持した状態でもとても組めない状況で、抜本的な改革をする必要がありま

① 18年度普通会計決算



18年度公営事業会計決算

	収入	支出	差し引き
国民健康保険特別会計	77億8,492万円	70億1,452万円	7億7,040万円
老人保健特別会計	86億8,387万円	86億8,387万円	0
水道事業会計	16億8,871万円	18億6,946万円	△1億8,075万円
公共下水道事業会計	30億6,757万円	28億1,696万円	1億8,979万円
農業集落排水事業会計	27億6,215万円	36億3,624万円	△8億7,409万円
病院事業会計	14億3,285万円	19億9,087万円	△5億5,802万円
事業会計	4億4,630万円	6億6,704万円	△2億2,074万円

◀「収益的収支」は当年度の経営活動（料金収入やサービス提供など）に係る収支で、「資本的収支」はその効果が複数年度に及ぶ資産の取得（設備投資など）に係る収支です。
 ※減価償却費のように、収支として計上されますが現金の支払いが伴わないものもあります。従って、差し引きがマイナスであっても必ずしも資金（現金）が不足しているということではありません。

726億。

正確には、726億2千万。
 皆さん、これは何の数字だと思いますか。
 これは、平成18年度決算ではじき出された、市の借金残高(※1)の数字です。

私たちは、自分の財布の中のお金には敏感ですが、市のお金にはなかなかピンときません。借金726億円ってどれだけ？——それは、前後賞合わせて3億円の宝くじなら242回も当てないと及ばない、驚くべき金額です。

平成18年3月20日、究極の行政改革である合併を選択し、「希望の都市」を目指して誕生した坂井市。当時描いていた財政計画は今、軌道修正を強いられています。持続可能な財政運営を目指して。今回は、坂井市の取り組むべき課題を考えます。

※1 普通会計のほか、上水道、公共下水道、農業集落排水、病院の各事業会計を合算しています

市の貯金と借金

借金は1人あたり69万円

貯金と借金が、市全体でどれくらいあるかを見てみましょう。

参照②③

バブル経済崩壊後の長引く不況の影響から税収が落ち込み、また、三位一体改革による地方交付税の削減などによって歳入の確保が困難な状況が続く中、不足する財源は貯金(基金)を取り崩すなどして補ってきました。

その結果、10年前の8年度末では137億円(旧4町の合計)あった貯金が、18年度末には約68億円にまで減少しました。さらに、その中で自由に使える貯金は約15億円で、それも19年度末にはほとんど底をつく見込みです。

一方、市の借金にあたる起債は、旧町時代の都市基盤整備などによる地方債の発行で、残高が年々増加。18年度末では、なんと過去最高の726億2千万円にまで膨れ上がりました。

貯金を差し引いて市民一人あたりに換算すると、生まれたばかりの赤ちゃんからお年寄りまで、市民誰もが69万1千円もの借金を背負っていることになるのです。

財政環境の変化

改革と新基準

◆三位一体改革の逆風

合併協議時に策定された「坂井市建設計画(財政計画)」の中では市誕生後5年間は国や県から合併支援を受けながら、市としては職員の削減など行政のスリム化を進め、その後の財政状況を健全化できると見込んでいました。

参照④⑤

しかし、三位一体改革が進み、国から税源移譲はあるものの、それを上回る額で地方交付税や譲与税、国庫補助金などが減額となるなど、合併時と今とでは、財政環境が著しく悪化してきているのです。

◆新基準による厳しいハードル「18%」

総務省は、地方債制度の見直しに伴う新しい指標として、18年4月から「実質公債費比率」を導入しました。

参照⑥⑦

それによると、坂井市の同比率は、15.0%(3力年平均)。ところが18年度単年度では17.9%と高

く、このまま推移すれば数年後には平均値が18%を超え、借金することが制限されてしまいます。そのような中、市では、小学校耐震化や中学校改築といった学校整備などの大規模事業が山積。また、福祉や国民健康保険など社会保障にかかる支出が、どんどん増えることが見込まれています。貯金が底をつく上、借金することが難しくなれば、これらの事業への影響は避けられません。

風化しつつある危機感

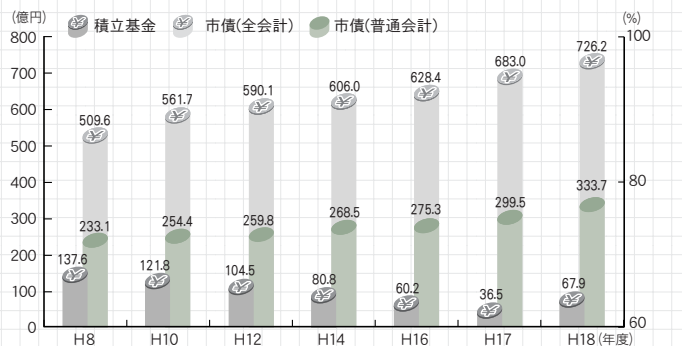
合併協議最優先の帰結

そもそも合併する前も、各旧町の財政状況は良いとは言えませんでした。

合併前数年間は、それぞれに自主的な行財政改革に幾度となく試み、事業の抑制、人件費の削減、使用料の改定などに努めてきました。それでも、4町合わせて毎年20億円以上(普通会計)の財源不足があり、基金を繰り入れるなどして補わなければ、財政運営ができない状況だったのです。

そのような中、国が進めていた三位一体改革などを受け、一層の自治体の自立(財政健全化)が求められた時期に合併議論が始まりました。『究極の行政改革——合併』として旧4町はそれに取り組み、「合併に対する国の財政支援策」にも頼ることを選択しました。これまでのまちづくりの違いを超え、複雑かつ不安定な財政環境の下で誕生した、坂井市。合併というレールに乗って、財政規模が大きくなったということ、「漠然とした安心感」が生まれました。「合併したら、財政は豊かになるのではなかったのか」と、多くの人が考えています。確かに、一時的な合併支援策で急激な財政悪化は免れています。でも、財政状況の良くない町同士が合併しても、努力なしに状況の好転はあり得ません。例えば財政規模が1、借金が2の4町が合併すると、財政規模が4、借金は8。財政規模が大きくなったことで財力も豊かになったように見えますが、積み重なった借金額が財政を圧迫し続けます。

② 基金と市債残高の推移

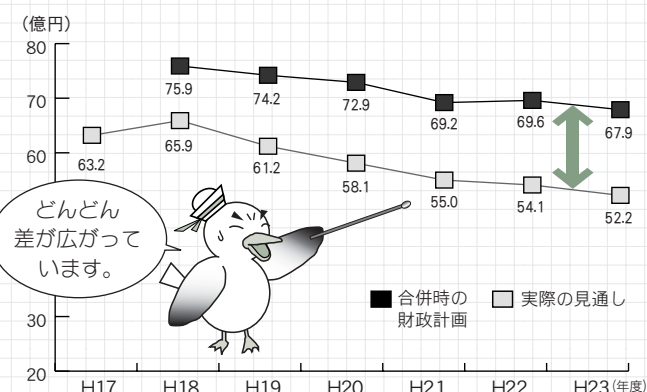


▲H16までの数値は、旧4町分を合計したものです。H18の積立基金には、合併特例債を活用した地域振興基金(33.8億円)を含んでいます。

④ 合併支援策

- 普通交付税による合併補正
...総額8.34億円 1.67億円を5年間(18~22年度)
●特別交付税での包括支援
...総額9.57億円
(18年度は4.78億円、19年度は2.86億円、20年度は1.91億円)
●補助金
...国 18~27年度で6億円
県 1.4億円を5年間(18~22年度)

⑤ 地方交付税の推移(長期財政計画との比較)



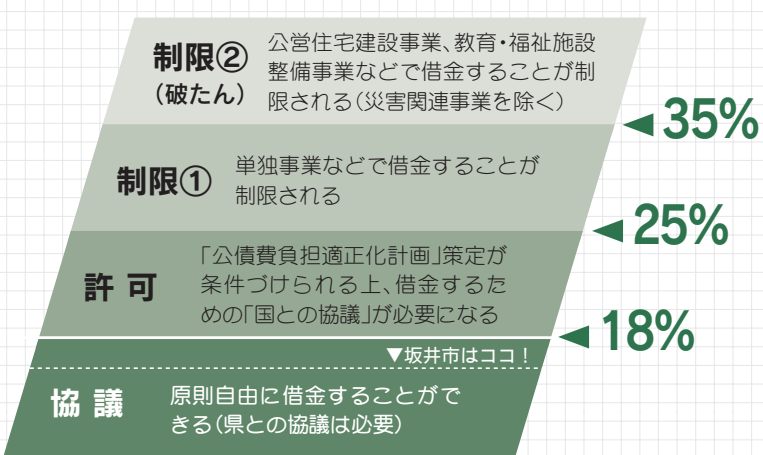
③ 市債及び一時借入金現在高(元金)

Table showing current amounts of municipal debt and one-time borrowing. Total debt is 333 billion 7,228 million yen, and one-time borrowing is 0 yen.

⑥ 実質公債費比率とは

税収、地方交付税など一般財源の収入に占める借金返済額の割合を示す指標。普通会計だけでなく、自治体が運営する公共下水道などの公営企業や一部事務組合などの借入を連結した中で算定されるもので、過去3年間の平均数値を指標とします。改正された地方債制度では、この数値により借金が制限されます。

⑦ 実質公債費比率での起債制限の基準



さらに、人件費や施設の維持管理費など義務付けられた経費の削減に取り組んでいるものの、その効果はすぐには期待できません。合併後、行政サービスはできるだけ低下しないよう、18年度・19年度とも、合併協議での調整内容を最大限に尊重した予算編成を行いました。

しかしその帰結が、「これまでとおり」にはいかない苦境です。市になって、旧町の財政状況がリセットされたわけではありませんが、合併以上に厳しい目で、大きく変化していく財政環境を捉え、順応していかなければ、この余裕のない、行き詰った状況は打開できないのです。

— 今こそ改革のとき —

市では昨年、今後10年間の市の行政指針となる「坂井市総合計画」を策定しましたが、この計画を着実に進めていくためには、同時進行で行財政改革に取り組んでいかなければならないと考えています。

このため、「坂井市行政改革大綱」を策定し、事務事業の見直しなどを進めており、また、「財政健全化計画」の策定も進めているところです。これらの計画は、坂井市が進むべき方向、取り組むべき課題を示す羅針盤なのです。

市の財政は、市民の皆さんが納める税金や公共料金を中心として運営されています。財政が厳しいからと言って、財政健全化そのものを目的として、住民サービスの維持や向上を置き去りにすることは、絶対に避けなければなりません。行財政改革は単なる規模の縮小ではなく、事業の「選択と集中」が必要であると考えています。

しかし、市の財政の現状と将来を考えると、今、本気で手を打たなければ、2、3年後には市が借入れを行うことに制約を受けるような状況になることも事実です。

今こそ、“聖域”を設けることなく、また先例にとらわれることなく市民の皆さんのご理解とご協力を得ながら、事務事業の見直しや受益者負担の妥当性などを検証していきたいと考えています。

行政の一人歩きでは、改革の成功はあり得ません。そこに市民の皆さんの共通認識が得られて、初めて成し得るものです。1年や2年で成果が出るものではありませんが、行政と市民の皆さんが一体となって取り組まなければ、市の財政状況を持続可能な状態にまで改善することはできないのです。私は、今この改革を推し進めることが、坂井市の明るい未来の礎を築き得るのだと確信しています。

坂井市長 坂本 恵男



持続可能な
財政運営を

健全化へのターニングポイント

今、坂井市の財政運営に不可欠なこと、それは「計入制出」です。

「計入制出」とは、収入を計算して支出を抑えること。借金に頼らず、身の丈にあった予算の範囲内で運営することです。

また、市民との協働のまちづくりを行うことはもちろん、市の実情にあった、市独自の行財政基準や揺るぎない価値観を持つことが必要です。

持続可能な財政運営を目指して。

市は現在「坂井市行政改革大綱」に基づき、すべての事務事業の見直しや指定管理者の導入、職員数の適正化など、具体的な数値目標を掲げた「1000の改革」を行っています。「市民が主役」を第一に、市民の皆さんに満足してもらえるよう、行政サービスの充実に重点を置き、取り組んでいます。

希望の都市“づくり”は、市の現実や可能性を見つめ直すことから始まります。

すべては、ここに住む皆さん一人一人の輝かしい未来のために。坂井市は今、足元を見つめ直し、一步を踏み出したところなのです。

動き出したまちづくり協議会

現在、7つのまちづくり協議会が組織されています。今月号は、その一つ「たかむくのまちづくり協議会」の活動について、会長から伺いました。



住民に事業への参画を呼び掛けながら



伊東 茂 会長
たかむくのまちづくり協議会 (11月5日発足)
高標地区は、国道8号以東の市街地と以西の田園集落によって構成。公共施設が多くあり、称念寺や中野重治生家跡などの歴史も数多くあります。「すみよい 越の たかむく ~次世代にむけて知恵と汗を流そう~」を基本理念に掲げています。

■多くの人が参加できる事業を計画
地区住民を対象に「まちづくりアンケート」を行った結果、「もともとある集落と新興住宅とのコミュニケーションが不足している」「地区内のつながりが弱くなっている」など、住民同士のコミュニケーション不足を指摘する意見が多く寄せられました。

■事業は各種団体と協力し合って
事業を進める上で、地区住民の協力は欠かせません。また、地区にはさまざまな団体があり、それぞれが独自の事業を展開して

現在、部会ごとに今年度中に行う事業を計画していますが、アンケートの結果



▲地区の課題などを出し合う協議会の委員

を踏まえ、できるだけ多くの人が参加できるものを考えていきたいと思っています。また、委員の募集やアンケートなどを通じて、多くの人に計画作りにも参画してもらえようとしています。

■今後の事業展開

良いものは次の世代に伝え、身近な生活環境の改善や整備などを図りながら、次世代に向けての住みよいまちづくりを目指したいと思っています。

日本風景街道に三國湊のルートが登録

国土交通省は12月11日(火)、「日本風景街道」に本市の「三國湊のまち・海・緑・そして人を結びみち」のルートを登録したと発表しました。日本風景街道とは、道路を中心に、地域の活性化や観光振興につなげようと、国交省の日本風景街道戦略会議が提言しているもの。本年度から登録制度が設けられ、今回、全国91ルートが選ばれました。

申請したNPO三國湊魅力づくりPJ理事長の西澤弘之さんは「古い町並みが残る旧市街地『東尋坊を中心とした海岸線』『豊かな食物を供給する丘陵地』。これらの資源をうまく絡ませることで、多くの人がゆつくりできる魅力ある観光地になると思います」と話しています。



■過去の風情を残す通りもルートに含まれる。写真は昨年4月に市が開催され、大勢の人でにぎわう様子



民生委員・児童委員の退任者に感謝状



▲退任者を代表して謝辞を述べる辻橋さん

長年務められた人に対して、厚生労働大臣感謝状や県知事感謝状の伝達があり、52人に感謝状と退任慰労記念品が贈られました。表彰されたのは次の皆さんです。(敬称略)

- 【厚生労働大臣感謝状】
 八重子 (三國町) 高橋 優子 (三國町) 小原 政見 (三國町) 島野真知子 (三國町) 出口 雅江 (三國町) 金井千鶴子 (三國町) 中林眞由美 (三國町) 柴田 明代 (三國町) 小川 俊子 (三國町) 乗京 学 (三國町) 南出三工子 (丸岡町)
- 吉川 富夫 (丸岡町) 高岡 清江 (丸岡町) 林田たつ子 (丸岡町) 山田みどり (丸岡町) 中島 禎子 (丸岡町) 恩地アイ子 (丸岡町) 辻橋 勲 (丸岡町) 伊藤 司 (丸岡町) 牧川千砂子 (丸岡町) 上口 政信 (丸岡町) 佐々木 静江 (丸岡町) 佐藤 俊子 (丸岡町)

【県知事感謝状】

- 佐々木 尚 (三國町) 坂 八重子 (三國町) 玉谷 一重 (三國町) 高富 幾夫 (三國町) 林下とよ子 (丸岡町) 山口 照男 (丸岡町) 奥村よし江 (丸岡町) 坪内 馨子 (春江町) 牧田 瑠美子 (坂井町) 北 昌義 (坂井町) 本多由紀子 (坂井町) 富田 光雄 (坂井町) 八十島よしみ (坂井町) 澤田恵美子 (坂井町)



明治ナショナル工業労組から図書寄贈

明治ナショナル工業労働組合福井支部(組合員113人・坂井町五本)から12月7日(金)、坂井図書館に対して13冊の大型絵本と大型紙芝居を寄贈していただきました。

同労組からの寄贈は、昭和59年から行われ、今年で23回目。同館にある児童図書の約1割を占めるまでになっています。

同日、支部長の坂口実さんと執行委員の海老田諭治さんが来庁。坂本市長に目録を手渡しました。



▲目録を手渡す坂口支部長(左)

坂口さんは「労働組合として地域にできることをしていきたい。今後活動も続けたい」と話していました。

防火を願い「火の用心餅」を贈る



▲5つを1セットにして「火の用心餅」に朱書きした餅を贈る様子

嶺北消防組合の職員互助会は12月20日(木)、歳末防火運動「火の用心餅つき・防火訪問」を行いました。

本市・あわら市の婦人防火クラブ員なども協力約120人が参加し、本市とあわら市に住む76歳以上の独り暮らしのお年寄り1047人に「火の用心餅」を配り、防火を呼び掛けました。

11.25~1.31



イルミネーションで地域の活性化

大関友遊館がイルミネーションで彩られ、地元住民や道行く人がその幻想的な雰囲気を楽しんでいます。

イルミネーションは、大関セーフティパトロール隊と坂井交通安全協会坂井支部大関分会が明るいまちづくりの一環で行っているもの。同隊と分会では、まちを明るくすることで防犯につながり、また地元の拠点である公民館に設置することで、区民が集うようになり地域の活性化につながればと、昨年からの実施。今年は昨年の4倍増となる約1万個のLED（発光ダイオード）を点灯しました。

イルミネーションは、1月末まで楽しめます。

演奏家の卵がプロから上達のコツを学ぶ

日本を代表するサクソ奏者・平原まことさんによる音楽クリニックが、ハートピア春江で開かれました。吹奏楽部で管楽器を担当する中高生や愛好家など一般公募で集まった27人が、奏法の基礎を学びました。

音の響かせ方や息の保ち方など、参加者から次々と湧き出る質問に対し、平原さんは細かくイメージを伝えながら、丁寧に指導していました。参加者たちは、息やマウスピースに当てる唇の力加減などで、音色や音程が驚くほど良くなるのを実感していました。



12.7

“クリスマスコンサート IN いそべ”で今川節の名曲を合唱

磯部地区青少年育成会議と磯部公民館が企画したクリスマスコンサートが同公民館で開かれ、今年生誕100年を迎える作曲家・今川節を身近に感じてもらおうと、合唱などが披露されました。

「児童合唱団ヴォーチェ・ピアンカまるおか」と「いそべ童謡を歌う会」が、節が作った曲をメドレーで紹介した後、来場者も一緒に「ペチカ」と「ちょうちょう」を合唱。参加した地区住民約160人が、節の優しいメロディーに親しみました。

12.16



手に取りながら品選び 直売市感謝祭

ユリウム直売市感謝祭が、ユリウム春江で開かれました。とれたての新鮮野菜のほか、葉ボタンや切り花などがズラリと並べられた会場は、オープンと同時に大勢の買い物客でにぎわいました。

訪れた人たちは、手に取って重さを比べたり、生産者に調理法を聞いたりしながら、品物を厳選。かご一杯に買い求める姿も見られました。

ユリウム直売市は3月末まで休止、4月に再開します。



12.22~23

12.2



◀「4町が合併したからといって、市のイメージは4つもいらない。メインを作るのが重要」と語る吉田さん

▼8つのグループに分かれ、テーマに沿った討論を行う参加者



市のブランド作りを目指して観光ビジョン戦略セミナーを開催

市民の声を観光施策に反映させようと、第1回目の観光ビジョン戦略セミナーがみくに文化未来館で開催されました。観光業や商業、農林水産業など各分野から約80人が参加。講演会などを通し、観光戦略のあり方を考えました。

講演会では、伊賀の里モクモク手づくりファーム（三重県）の吉田修代表取締役専務が、地域資源を生かした自らの観光事業展開について紹介。マスコミなどを活用した情報発信術やイメージ戦略などの必要性を訴えました。

引き続き、参加者は8班に分かれ、観光資源の発掘と活用をテーマに自由に討論。自然や歴史的遺産を活用した事業の可能性や、市民が共通認識を持つことの重要性など、活発に意見を交わしていました。まとめとして、吉田さんは「市として1つのブランド、イメージをなるべく早くに確立することが大切」と述べていました。

別々の想いでかかれた「文」と「絵」が新たな感動を呼ぶ

「日本一短い手紙とかまぼこ板の絵の物語」コラボ展が県児童科学館で開催されました。

コラボ展とは、本市の「一筆啓上賞」と愛媛県西予市の「『かまぼこ板の絵』展覧会」の入賞作品を組み合わせたものの展示会。別々のコンテストで募集した文と絵を一つの作品にすることで、新たな感動を呼び起こそうと、両市が企画しました。展示会は9月に京都市で初開催され、1週間で約3500人が訪れるほど人気を博しました。

凱旋、した今回は、京都展で公開されたコラボ作品150点に加え、子供同士の入賞作品を組み合わせたものを新たに50点展示。多くの親子連れらが来場し、作品一つ一つに足を止めて熱心に見入っていました。

コラボ展には、期間中約3000人が来場。今後、1月に西予市で行われるなど、全国各地での開催を予定しています。



12.8~16

▲来場者には「どの作品が一番心に響いたか」を、札で投票してもらう企画も行われる



▲練習に打ち込むメンバーたち

「一瞬の戦い」に身を置く騎士たち

手首を使った細かい剣さばき、軽快なフットワーク。騎士道の精神から来る礼儀正しさなどで華麗なイメージを持つフェンシング。戦つ姿は、そのいたいイメージを一瞬で打ち消すほど激しく、目にも留まらぬ早さで打ち合っている。そんな「剣」に魅せられた

子供たちが集うグループがある。それが「いちい野フェンシングクラブ」だ。同クラブは、平成2年に発足し、県内で最も歴史がある名門チーム。昨年12月の全日本フェンシング選手権大会で優勝した巻下陽子さんがここを巣立ち、世界の舞台などで活躍してい

る。現在、本市や福井市に住む小学生から高校生までの門下生が、高い志を持って熱心に活動している。メンバーの一人、佐々木陵さん(春江西小5年)は「先生にレッスンしてもらったときが楽しい」と息を弾ませて。相手の懐に踏み込んで攻撃する技「フドロマ

ルシエ」を得意とする佐々木さん。「目標は全国大会で優勝」と日々技を磨いている。「フェンシングに大事なことは『集中力』と『フットワーク』と話す元川奈子さん(長畝小5年)。「試合では集中力が途切れないよう、落ち着いてやるようにしている」と勝利の秘訣も話してくれた。

大舞台に立つことを目指して練習に打ち込むメンバーたち。練習の合間には、指導者とメンバー全員がまるで家族のように打ち解けあい、和やかな一面も見せる。高い集中力を要求されるスポーツだからこそ、メリハリをつけてトレーニングしている。頭脳的な駆け引きを身につけるためには、基礎的な動きの積み重ねが大仕事と日々の練習を一生懸命に取り組み、やる気に満ちたグループだ。



いちい野フェンシングクラブ メンバー7人
 代表 巻下 明さん(春江町いちい野)

コメント 「毎週月・水・金曜日の午後7時から9時まで練習しています。メンバーを募集中。ぜひ一度やってみて、フェンシングの面白さを体験してください」

連絡先 ☎51-4626

みんなの 掲示板

武生郷友会からのお知らせ 学生寮入寮希望者の受付開始

(財)武生郷友会では、平成20年度の学生寮入寮希望者の受け付けを行っています。学生寮は、通学に便利なおところにあり、全室個室で朝・夕食の提供もあります。

受付締切	面接日・面接場所	採用予定
1次募集 2月15日(金)	2月23日(土) 武生郷友会館 (東京都新宿区中落合3丁目9-20)	5人
2次募集 3月10日(木)	3月15日(土) 武生高校 葵講堂会議室(越前市)	3人

入寮資格 本県出身の男子学生(20年入学見込者)

寮費 月65,000円(朝・夕食付:土日祭日は除く)

入居時寄付金 15万円(うち5万円は当会賛助入会金)

その他 学生委員会費5,000円、火災保険料1,000円が必要

問合せ先 (財)武生郷友会事務局 ☎03-3951-3836

☎takehugoyukai@siren.ocn.ne.jp
 http://www.12.ocn.ne.jp/~takefu/

第2回 市民将棋大会

とき 1月27日(日)
 8:30 受付、9:00 開会

ところ 春江中公民館
 1階 大ホール

参加資格 市民や市内勤務者、当連盟会員

参加部門 一般の部(A・B・C級の3階級)、中学生の部、小学生低学年、小学生高学年

参加費 一般 1,300円
 高校生 1,000円
 小中学生 700円(当日徴収、昼食代込)

申込 当日会場で受け付け
 問合せ先 市将棋連盟春江支部 青柳 ☎51-2158

太極拳教室 受講生を募集

太極拳は、ゆっくりとした動きで、血液を体の隅々まで行き渡らせ、気のめぐりを良くします。見学や、体験したい人など大歓迎。一度、見に来ませんか。

とき 毎週土曜日 19:30~21:00

ところ 城のまち会館(丸岡公民館)
 問合せ先 馬場 ☎66-1074

市日中友好協会 募集 「春節祝賀会」ボランティア

中国の旧正月を祝う「春節祝賀会」を開催するにあたり、ボランティアを募集します。

楽しく友好の輪を広げ、本市での思い出が深まるよう、ぜひご協力ください。関心のある人は、1月25日(金)までに下記まで連絡してください。

とき 2月3日(日) 10:00~14:00
 ところ 春江中公民館

募集人数 5人
 問合せ先 平瀬 ☎51-1337
 hirase@mx2.fctv.ne.jp

参加費無料 市民かるた大会を開催

とき 2月11日(月・祝)
 8:20~受付、8:50 開会

ところ 三国社会福祉センター
 参加資格 本市かあわら市に居住または勤務し、(社)全日本かるた協会3段以下の人

競技部門 中学生以上(有段者、無段者の部)、小学生(6・5・4・3・2年生、1年生以下の部)

申込締切 2月5日(火)
 申込方法など詳しくは下記へ。

申込・問合せ先 市かるた協会 針谷 ☎82-4033

食卓にもう一品!

かんたん料理レシピ

丸岡地区食生活改善推進員

サーモンと長芋の酢の物



(栄養成分/1人分)	(材料/4人分)	酢	大さじ3
エネルギー 59kcal	スモークサーモン 50g	砂糖	大さじ1
タンパク質 3.7g	(生ハムでもよい)	しょうゆ	小さじ2
脂質 0.7g	長芋 150g	塩	小さじ1/4
塩分 0.9g	貝割れ大根 1/2パック	だし汁	大さじ1
	糸のり 適量		

作り方

- ① スモークサーモンは1~2等の幅に切る。
- ② 長芋は皮をむいて、3~4等の拍子切りにし、酢水に漬けておく。
- ③ Aの合わせ酢をつくり、②の長芋をあえる。
- ④ 貝割れ大根は、さっと熱湯にくぐらせて、しんなりさせる。
- ⑤ 器に盛る前に、③にスモークサーモン、貝割れ大根を加えてあえる。
- ⑥ 上に糸のりを飾る。

男性がカンタンに作れる料理!

食事は、人間にとって生きるための基本であり、大きな楽しみです。自分の食事を自分で作るようになることは、自らの健康に気を配り、元気に暮らしていくことにつながります。今回紹介した料理レシピは、料理をしたことのない男性でも簡単に作ることができるので、挑戦してみてください。

問合せ先 丸岡保健センター ☎68-5051

税の申告は、自分で書いてお早めに!

確定申告

今年も2月18日から税の申告が始まります。

皆さんに正しい申告をしていただくため、市役所職員が相談に応じています。

期間間近になると、相談窓口は大変混雑しますので、できるだけ早く申告を済ませましょう。

申告期間

2/18月 ▶ 3/17月

(土・日曜日は休み)

受付時間 9:00~16:00

※期間の初めや終わり、月、金曜日は大変混雑します

申告相談の会場

ところ	申告内容
三国税務署	確定申告のみ
三国総合支所税務課	確定申告、住民税申告
丸岡総合支所正庁	※確定申告の内容によっては、三国税務署へ行っていただく場合があります
春江中公民館大ホール	
市多目的研修集会施設 多目的研修室	

申告相談の日程

三国町	
対象地区	とき
全地区	2月18日~3月17日

丸岡町	
対象地区	とき
鳴鹿・磯部	2月18~22日
高棕・高棕東部	2月25~29日
長畝・竹田	3月3~7日
丸岡	3月10~12日
全地区(上記で申告できなかった人)	3月13~17日

春江町	
対象地区	とき
南部	2月18~21日
中部	2月22~27日
西部	2月28日~3月4日
北部	3月5~7日
東部	3月10~12日
全地区(上記で申告できなかった人)	3月13~17日

坂井町	
対象地区	とき
宮領・若宮・田島窪・上新庄・田島・駅前・徳分田・長畑	2月18~21日
上記以外の東十郷	2月22~26日
大関	2月27日~3月3日
兵庫	3月4~6日
木部	3月7~12日
全地区(上記で申告できなかった人)	3月13~17日

※最寄りの会場で申しませう

対象

所得税の確定申告をしなければならない人

- ・事業(農業を含む)をしている人、不動産収入がある人などで、平成19年中の所得の合計額が所得控除などの額より多い人
- ・サラリーマンで、給与の年収が2,000万円を超える人や2カ所以上から給与を受けている人、または給与以外の所得の合計が20万円を超える人
- ・雑損控除や医療費控除、住宅取得等特別控除など、税金の還付を受けようとする人

申告すると所得税が還付される人

- 給与所得者で、次のような人は確定申告をすることで、源泉徴収された所得税が還付されることがあります。
- ★マイホームをローンなどで取得・増改築した人
 - ★多額の医療費を支払った人
 - ★災害や盗難にあった人
 - ★年の途中で退職し、再就職していない人

農業所得のある人へ

農産物の販売、委託による地代などの収入があれば申告が必要です。申告には収支内訳書が必要です。必ず事前に作成してから、申告しましょう。

住民税の申告をしなければならない人

※所得税の確定申告をした人は、住民税申告の必要はありません

- ・平成20年1月1日現在で、市内に住所のある人
- ・申告義務を免除される人(給与所得のみの人、生活保護を受けている人など)や配偶者控除、扶養控除の対象となっている人以外は、所得の有無にかかわらず申告をしなければなりません
- ・住民税において、雑損控除などを受けようとする人

要介護認定者には障害者控除

介護保険の要介護認定で、要介護1~5(平成19年12月31日現況)の65歳以上の人は、市長の認定によって、所得税の確定申告や住民税の申告で障害者控除の対象となります。

※申請しても対象とならない場合があります

障害者控除を受けるには、「障害者控除対象者認定書」が必要です。認定書の交付を希望する人は各総合支所福祉課で申請してください。

注)すでに身体障害者手帳や寝たきり老人などで障害者控除を受けている人は、申請の必要はありません。

問合せ 各総合支所福祉課
三国 ☎82-8903 丸岡 ☎68-0805 春江 ☎51-9404 坂井 ☎50-3063

問合せ 本庁課税課 ☎50-3023
または各総合支所税務課
三国 ☎82-8901 丸岡 ☎68-0802 春江 ☎51-9402 坂井 ☎50-3061



三国税務署からのお知らせ

申告書はインターネットで簡単作成「e-Tax」でらくらく申告、らくらく納税!

自宅やオフィスにしながら申告書の作成と申告ができる「確定申告書等作成コーナー」と「e-Tax(イータックス)」をぜひご利用ください。

【確定申告書等作成コーナー】

国税庁ホームページ(<http://www.nta.go.jp>)の「確定申告書等作成コーナー」から、所得税、消費税(個人)の確定申告書や青色申告決算書などが簡単に作成できます。

同コーナーで申告書を作成したら、自宅のプリンターで印刷をして、添付書類と一緒に郵送などで税務署へ提出すれば確定申告の手続きは終了です。

【e-Tax:国税電子申告・納税システム】

e-Taxとは、インターネットを利用して、自宅や会社から申告や納税、各種申請・届出ができる便利なシステムです。国税庁ホームページの「確定申告書等作成コーナー」を利用して作成した申告データを、同コーナーの画面上からそのままe-Taxで税務署に送信(申告)することができます。

平成19年分または平成20年分、e-Taxを利用して申告すると、一定の要件で、いずれかの年分で最大5,000円(その年分の所得税額が限度)の税額控除が受けられます。

また平成18年分まではe-Taxを利用しても添付書類は持参するか送付する必要がありましたが、平成19年分からは一定の第三者作成書類(医療費の領収書や給与所得の源泉徴収票など)の添付書類の提出が省略できることとなりました。

詳しくはe-Taxホームページ(<http://www.e-tax.nta.go.jp>)をご覧ください。

自宅にしながら税金相談 電話による相談は...

三国税務署(☎81-3211)に電話いただければ、自動音声案内で「確定申告テレホンセンター」へおつなぎします。

三国税務署までの通話料金で利用できます。

問合せ 三国税務署 ☎81-3211

平成19年分確定申告における主な税制改正

- 定率減税の廃止
平成19年分をもって、定率減税(10%相当額 最高12万5,000円)が廃止されました。
- 所得税の税率の改正
所得税の税率は、平成18年分までは10%~37%の4段階でしたが、平成19年分確定申告から5%~40%の6段階に改正されました。
- 地震保険料控除の創設
損害保険料控除を改める形で、地震保険料控除が創設されました。控除額の上限は5万円です。
また損害保険料控除は廃止されましたが、一定の長期損害保険契約などに係る損害保険料は、経過措置として、地震保険料控除の対象とすることができます。

公的年金受給者対象の確定申告書作成説明会を開催

対象 公的年金を受給していて確定申告が必要な人(営業所得、農業所得、不動産所得や譲渡所得がある人は利用できません)

ところ	とき
市多目的研修集会施設	2月1日(金)
丸岡総合支所 正庁	2月6日(水)
春江総合支所 正庁	2月7日(木)
三国社会福祉センター	2月8日(金)
各会場、9時30分と13時30分からそれぞれ2時間程度行います	

説明会では、出席者が会場で確定申告書を作成し、提出していただきます。お越しの際は、必要書類をお忘れなく。

開催

若者就業支援 出張カウンセリング

キャリアカウンセラーが相談に乗ります。申し込みは下記まで。3日前までに予約が必要。
とき 2月21日(木) 13:00~17:00
ところ 三国社会福祉センター
対象 おおむね15~34歳までの人
問合せ先 商工観光課 ☎50-3152 ☎68-0440
 syoukou@city.fukui-sakai.lg.jp

高齢者が元気になる まちづくり講演会

高齢者が自らの健康を守り自立した生活を送るまちづくり、自ら支えあうまちづくりについて考えてみませんか。
とき 1月26日(土) 13:15~15:15
ところ 三国社会福祉センター
講師 住民流福祉総合研究所 木原 孝久氏(地域福祉のあり方を追い求め、住民流のまちづくりのため活躍中)
問合せ先 健康福祉課 ☎50-3040

学びあい・ふれあい・創ろう・わがまちを 坂井地区ふるさとづくり大会

どなたでもご来場いただけます。気軽にお越しください。
とき 1月26日(土) 13:30~15:40
ところ いねす
内容 ・表彰(ふるさとづくり優良実践者・団体ほか)
 ・実践団体発表(青少年育成坂井市民会議西部支部、二温祭実行委員会、のうねの郷づくり実行委員会)
 ・グループイン(坂井市軽音楽倶楽部)
問合せ先 美しい坂井地区を創る協会事務局(生涯学習課内) ☎50-3162

参加者募集! 健康に関する講座や教室を開催 参加費無料

	いきいきミセスのための健康講座	生活習慣病予防のための運動教室	生活習慣病予防教室
とき	2月8日(金) 10:00~11:30	1回目 2月21日(木) 10:00~12:00 2回目 2月28日(木) 10:30~11:30 3回目 3月6日(木) 10:30~11:30	2月7日(木) 14:00~16:00
内容	自分の身体のことを知ろう!健康チェック	講演「生活習慣病予防と運動について」(1回目) 運動実技(1回目、2回目、3回目)	健康チェック 講演「メタボリックシンドロームについて」(講師:県民健康センター 医師 田中正樹氏)
とき	2月21日(木) 13:30~14:30	講師 加藤栄一先生	2月14日(木) 10:00~
内容	講演:女性の健康について(講師:国立三國病院 産婦人科 加藤栄一先生)	講師 健康運動指導士 砂 博子氏	運動教室「家庭でできる筋力アップ教室」「ウォーキングのコツ」(講師:スポーツインストラクター 田谷栄美氏) 栄養教室「メタボリックシンドロームと食生活」(講師:市管理栄養士(ヘルシーランチ付))
とき	2月29日(金) 10:00~11:30		2月24日(日) 13:30~15:00(13:00受付)
内容	運動実技:ほっこりおなか解消!ひきしめ体操		アオッサ 研修室601(福井市手寄1丁目4-1)
とき	3月6日(木) 10:00~12:00		講師 仁愛女子短期大学教授 谷 洋子氏
内容	調理実習:おいしく食べて健康になるう!		定員 100人程度
とき	3月14日(金) 10:00~11:30		【料理教室】 米と米粉を利用した料理教室を行います。
内容	自分の生活を振り返ろう!グループワーク		とき 3月2日(日) 10:00~12:00(9:30受付)
会場	三国公民館	丸岡保健センター	坂井健康センター
対象	市内在住の、おおむね40~64歳の女性	市内在住の人	市内在住の人
申込	1月31日(木)までに下記まで(先着30人)	1月31日(木)までに、下記まで(先着30人)	1月31日(木)までに、下記まで(先着30人)
申込先	三国総合支所 福祉課 ☎82-8903	丸岡保健センター ☎68-5051	坂井健康センター ☎50-3067

若狭牛指定店・登録第7号店



坂井市坂井町下兵庫(芦原街道沿)
TEL(0776)72-0143 FAX(0776)72-2625
 http://www.suikaku.jp/

自分史・エッセイ・小説・詩集・句集・追悼文集・闘病記etc.
あなたの中に眠っている知的財産を「本」という「形」にしてみませんか?

原稿の作り方は?
 手書きや入力済みデータのお持ち込みOK。サイズ・紙質・仕上げなどすべてアドバイス致します。デザイン制作、校正から納品まで熟練スタッフが丁寧にチェックし、誠心誠意作成させていただきます。安心しておまかせください。

記念誌製作: 社史・学校史・クラブ史・各種団体史・記念誌・記念文集 etc

お客様のイメージを形に...
柔軟・確実・迅速に お応えしてまいります

Planning & Printing
朝日印刷株式会社
 坂井営業所/〒910-0253 丸岡町一本田中34-54-2 TEL. 0776-67-3617
 本社/〒911-0802 福井県勝山市昭和町3丁目2番63号 TEL. 0779-87-00270

3月分の体育施設 使用抽選会

とき 2月12日(火)
 ※詳しい時間は右表
 一般予約は2月14日(木) 9:00から受付を開始します。

使用施設	使用時間	抽選会場	時間	施設(一般予約含む)の問合せ先	問合せ先
三国町内体育施設	夜間	三国運動公園 健康管理センター	19:30~	三国運動公園管理事務所 ☎82-5580	教育委員会 スポーツ課 ☎50-3163
春江町内体育施設	日中 夜間	春江体育館	19:30~	春江体育館 ☎51-4242	
坂井町内体育施設	夜間	市多目的研修集会施設	19:30~	坂井武道館 ☎57-0610 または スポーツ課 ☎50-3163	
丸岡町内体育施設	日中	丸岡体育館 ※越前丸岡古城ドーム 使用団体のみ	登録団体 9:00~ 登録団体以外(個人を含む) 18:30~19:00	丸岡体育館 ☎66-8920 ※丸岡運動公園全施設の 予約・問い合わせは越前丸岡古城ドームで受けます 越前丸岡古城ドーム ☎68-0390	(財)丸岡体育振興事業団 ☎66-8920
	夜間	丸岡体育館	19:30~	(情報団地テニスコートは除く)	

お知らせ

推薦してください! 青少年の善い行い

市教育委員会では、市民の模範となるような青少年の善行や不断の努力に対し、表彰します。
推薦対象 市民または市内に通学する18歳以下の青少年で、
 ①勇気、親切を示し、周囲を明るくする行いをした人
 ②公共心を高める行いをした人
 ③その他、他の模範となる行いをしたと認められる人
推薦者 学校、地域、団体を問わずどなたでも
推薦方法 教育委員会にある善行青少年表彰推薦書を提出(随時可)
問合せ先 教育総務課 ☎50-3160

2月6日~15日 住民基本台帳ネットワーク システムを一時停止

住民基本台帳ネットワークシステムの機器更改のため、2月6日(水)から15日(金)まで、住民基本台帳カードの新規発行や更新、公的個人認証サービスの電子証明書発行や更新など、住基ネットワークを利用した手続きができません。
 カードの発行には、約1週間かかるため、取得を希望する人は、停止期間を避け、お早めに申請してください。
受付時間 月~金曜日 8:30~16:30
受付場所 各総合支所市民課
問合せ先 市民生活課 ☎50-3030
 または各総合支所市民課
 三国 ☎82-8902 丸岡 ☎68-0803
 春江 ☎51-9403 坂井 ☎50-3062

庭園調査にご協力ください

県では、県内の優れた文化財の指定、保護、活用を推進しています。その一環で、市文化課は現在、市内の優れた庭園について調査・把握を行っています。「昔造られた庭園がそのままの形で残っている」「有名な造園の専門家が造った」「庭園に関する本で紹介された」など、市内の優れた庭園をご存じの方は下記までご連絡ください。
調査範囲 市内
調査対象 ・築50年以上経過している日本庭園
 ・築50年以上の民家に付属する日本庭園
 ※目安として、福井大震災以前に造られた日本庭園
問合せ先 文化課 ☎50-3164

2月7日は「ふるさとの日」 龍翔館と丸岡城を無料開放

県では、毎年2月7日の「ふるさとの日」に記念行事を開催するほか、県内各地でこの日を中心に関連行事が行われます。市は「ふるさとの日」記念行事として、郷土の歴史資料を展示・紹介している施設「みくに龍翔館」と「丸岡城・丸岡町歴史民俗資料館」を2月7日(木)に無料開放します。
問合せ先 企画課 ☎50-3013

第2回市民スポーツ祭 スキー競技・教室を中止

2月3日(日)に大野市勝原スキー場で開催を予定していたスキーの競技・教室は、諸般の事情により中止します。
問合せ先 スポーツ課 ☎50-3163

原油価格の高騰に伴う緊急対策 灯油購入費を助成します!

原油価格の高騰を受け、市は緊急対策事業として、一定の低所得世帯に対して、暖房に必要な灯油購入費の一部を助成します。
対象世帯 に対しては、1月中旬に申請書を郵送します。
対象 住民税非課税世帯で施設入所者および長期入院者を除く、次のいずれかに該当する世帯
 ①重度心身障害者のいる世帯(身体障害者手帳1・2・3級療育手帳A1・A2・B1、精神障害者保健手帳1・2級)
 ②生活保護を受けている世帯 ③ひとり親家庭等医療費助成対象世帯
 ④65歳以上の高齢者のみの世帯
助成額等 5,000円分の引換券を交付
交付方法 各総合支所福祉課で申請書の受け付けをし、審査後、引換券を交付します
申請期間 1月21日(月)~2月29日(金)
問合せ先 各総合支所福祉課
 (三国 ☎82-8903 丸岡 ☎68-0805 春江 ☎51-9404 坂井 ☎50-3063)

中小企業者、農林業者、漁業者を支援します!

また原油価格の高騰に伴い、中小企業者や農林業者、漁業者が経営の安定を図るため融資を受ける場合、その利子の一部を助成します。詳しくは商工観光課(☎50-3152)または農林水産課(☎50-3150)まで。

健康アドバイス

感染予防は？

基本は「手洗い」です！

ほとんどの感染経路となるのが手指です。家族全員が日常的に手洗いをきちんと行い、習慣づけることが重要です。手を洗う時は、腕から指先まで、30秒以上しっかり洗いましょう。

どうやって感染するの？

感染経路はほとんどが口から体内に入るもので、3経路あります。
①感染者の便や嘔吐物から、手などを介して二次感染した場合
②食事を作る人などの手を介して、汚染された食品を食べた場合
③ノロウイルスに汚染された二枚貝を生あるいは十分に加熱調理しないで食べた場合

感染するとどうなるの？

1〜2日の潜伏期間の後、主に下痢、嘔吐、吐き気、腹痛の症状が現れ、軽度の発熱を伴う場合もあります。

ノロウイルスに気をつけましょう！

冬季を中心に、ノロウイルスを原因とする嘔吐・下痢などの感染性胃腸炎が多発しています。
ノロウイルスに対する正しい知識を持って、予防しましょう。

豆知識

消毒液の作り方

便や嘔吐物が付着した床、衣類、トイレなど…0.1%の次亜塩素酸ナトリウム

500mlのペットボトル
家庭用塩素系漂白剤 10ml
+

2Lのペットボトル
家庭用塩素系漂白剤 10ml
+

おもちや、調理器具、直接手で触れる部分など…0.02%の次亜塩素酸ナトリウム

*作るこきや保管の際には、十分注意をましょう。

二次感染を防ぐためには？

ノロウイルスは感染力が強く、1000個程度で感染・発症します(便などには1gあたり10000万個、10億個)。症状回復後も1週間程度、便の中に排せつされることがあります。嘔吐物などの処理には、マスク着用、手洗い、家の中の消毒に努めましょう。

十分に加熱することが重要



地域包括支援センターからのひとぐちMEMO

防ごう！高齢者虐待

高齢者の虐待には、「身体的虐待」「介護・世話の放棄・放任」「経済的虐待」「心理的虐待」「性的虐待」と、大きく分けて5つのものがあります。

虐待に至る要因に、介護者の「心身疲労」「以前からの人間関係不和」「リストラなどによる家庭経済崩壊」など、さまざまな要因が重なり合って起こることが多く、周囲に相談しにくい問題であることも事実です。

地域のさまざまな関係者が高齢者虐待に関する認識を高め、高齢者とその家族を支えられる取り組みを始めることが必要です。地域包括支援センターでは、高齢者虐待防止ネットワークづくりに取り組んでいます。

介護に関する心配ごとなど、気軽に地域包括支援センターにご相談ください。

- ◆三国坂井地域包括支援センター <三国> ☎82-8903 <坂井> ☎50-3063
- ◆丸岡春江地域包括支援センター <丸岡> ☎68-5053 <春江> ☎51-9404

市のすがた (12月1日現在)

人口 **95,339**人(-17、-36人)
男 46,233人(+3、+69人)
女 49,106人(-20、-105人)
世帯数 29,269戸(+6、+204戸)

※()内は前月比、前年比



今月の表紙

楽しい雪だるま作り

年末に降り積もった雪。平野部では見かけなくなったが、竹田地区にはまだまだ残っている。久しぶりのぞいた晴れ間に誘われて、外出する子供たち。寒さを忘れて、元気に雪遊びをしていた。(丸岡町 千古の家にて)

ファミリーイベントのつどい

冬の運動不足を解消しませんか。一人での参加や親子での参加、大歓迎。ぜひ参加ください。

教室	丸岡	春江	三国	坂井
会場	丸岡体育館	春江体育館	三国体育館	坂井体育館
定員	50人	30人	50人	30人
対象	一般(高校生を含む)、小学4年生以上の親子			
開催日	2月19、26日、3月4、11日 (毎週火曜日)	2月21、28日、3月6、13日 (毎週木曜日)	19:30~21:00	
参加費	大人1,000円(保険料・大会参加料含む) ※小学生は無料			
申込期間	1月25日(金)~2月5日(火) 8:30~17:00(土・日は除く)			
持参物	シューズ、タオル、運動のできる服装			

また3月16日(日)に4教室交流大会を、丸岡体育館で開催。詳細は各教室でお知らせします。
申込先 スポーツ課 ☎50-3163

申込・問合せ先
市民生活課
☎50-3030
*掲載期間は6カ月

*無償の品物のみ取り扱い

ゆずります	ソファ(一人用)2脚、折りたたみベッド、小型テレビ、フープロ(説明書なし)、幼児用踏み台(2段)プラスチック製、幼児用棚
ゆずってください	社交ダンス用衣装、二人用ベビーカー、炊飯器、乳児用シャワーチェア、子供用自転車、屋外用すべり台、安全ぼうや(飛び出し注意の看板)、大人用自転車(変速用)、臼・きね、チャイルドシート、電話機、着付け用ボディ

募集

市男女共同参画推進計画の骨子へのご意見と冊子の名称を募集

男女共同参画推進計画とは、男女共同参画社会の実現を目指した施策を総合的かつ計画的に進めるための、市民と行政の共通の指針です。

参考	旧三国町	三国さんさんプラン
	旧丸岡町	メイプルパートナープラン
	旧春江町	All Together
	旧坂井町	マイセルフプラン

募集内容 A:骨子に対するご意見 B:推進計画(冊子)の名称
応募資格 市内に在住・通勤・通学している人(年齢制限なし)
応募方法 任意の用紙に①~⑥の内容を記入し、2月4日(月)必着で、下記まで郵送・FAX・電子メール・持参のいずれかで応募。①氏名②年齢③性別④住所⑤電話番号⑥A:骨子に対するご意見、B:推進計画(冊子)の名称と提案理由(A、Bいずれか一方の応募でも可)

骨子公表場所 総務課(本庁)、地域課(各総合支所)で閲覧・配布しています。市ホームページ (<http://www.city.fukui-sakai.jp>)でも閲覧可
※ご意見に対する市の考え方はホームページで公表します。個別の回答は行いません
問合せ・応募先 総務課 ☎50-3010 ☎66-4837 ☎soumu@city.fukui-sakai.lg 〒919-0592 坂井町下新庄1-1

市明るい選挙推進協議会(仮称)の委員を募集

明るい選挙の啓発活動を推進することを目的に、「坂井市明るい選挙推進協議会(仮称)」の設立を予定しています。

協議会では公募による委員を募集しますので、明るい選挙に関心のある人は、1月24日(木)までに下記へお問い合わせの上、ご応募ください。

問合せ先 市選挙管理委員会事務局 ☎50-3015

男性料理教室を開催

とき 2月13日(水)10:00~13:00
ところ いねす 調理室
参加費 500円(料理本代含)
申込 2月6日までに下記へ

骨元気!健康料理教室を開催

とき 2月20日(水)10:00~13:00
ところ いねす 調理室
参加費 200円
申込 2月13日までに下記へ
講師 坂井地区食生活改善推進員
持ち物 エプロン、三角巾、タオル
申込先 坂井健康センター ☎50-3067

平成20年度県消費生活モニターを募集

募集人数 3人
応募資格 市内在住の20歳以上の(男女問わず)
・消費者問題や物価問題に関心のある人
業務内容 消費生活や食品表示に関する情報を収集し、意見や要望を県へ報告
・アンケート調査
・研修会などへの参加(年2回程度)

応募締切 1月30日(水)
申込先 市民生活課 ☎50-3030

よい食生活をあるための健康クッキングしませんか?

(生活習慣病予防)
とき 2月5日(火)9:30~13:00
ところ 霞の郷・栄養指導室
持ち物 エプロン、三角巾、タオル
講師 市栄養士
参加費 200円
事前に予約が必要。1月29日(火)までに下記まで。
申込先 丸岡保健センター ☎68-5051

健康カレンダー 2月のご案内

◇マミー教室(妊婦教室)
妊娠5カ月以降のお母さんが対象です。予約が必要。希望する人は電話でお申し込みください。(託児あり)
とき 27日(水) 受付9:30~
ところ 丸岡保健センター

◇集団接種【ポリオ投与】
生後3カ月以上7歳6カ月未満で、接種がまだの人が対象です。

とき	ところ
① 19日(火) 受付13:15~14:00	三国社会福祉センター
② 26日(火) 受付13:30~14:30	坂井健康センター

問合せ先
三国総合支所福祉課 ☎82-8903
丸岡保健センター ☎68-5051
春江総合支所福祉課 ☎51-9404
坂井健康センター ☎50-3067

◇健康づくりグループ活動
市では、健康づくりのため、自主グループ活動を応援しています。会員は随時募集。詳しくは、問合せ先まで。

グループ活動の日程	問合せ先
さわやか教室 とき 6.13.20.27日(水) 13:30~15:00 ところ 三国体育館	三国総合支所福祉課
ウォーキングクラブ とき 1.8日(金)9:30~11:00 ところ 春江中公民館 とき 15.22日(金)9:30~11:00 ところ 春江保健センター	春江総合支所福祉課
はつらつミセスの会 とき 4日(月)9:30~11:00 ところ 坂井健康センター	坂井健康センター
るんるんダンベルの会 とき 4.25日(月)9:30~11:00 ところ 坂井健康センター	
健康体操の会 とき 6.13.20.27日(水) 13:30~15:00 ところ 坂井健康センター	
筋力アップの会 とき 7.21日(木)10:00~11:00 ところ 坂井健康センター	
シャルウィダンスの会 とき 5.12.19.26日(火) 10:00~11:30 ところ 東十郷公民館	

2月 坂井チャンネル29の番組案内

Digital 529ch
Analog 29ch



番組についての問い合わせは、秘書広報課まで。

☎ 50-3012
✉ kouhou@city.fukui-sakai.lg.jp

※都合により番組内容を変更することがあります。ご了承ください

時間	タイトル	ふれんずTV
7:00	おめでとう赤ちゃん	市内の様々なグループを紹介します。1日～14日
7:10	お悔やみのお知らせ	
7:20	行政情報・イベント案内	
7:40	坂井市ニュース	
7:50	ふれんずTV	いちい野フェンシオンクラブ 編
8:00	映像玉手箱	15日～29日
	スポットライトさかい	未定 編
		映像玉手箱
10:00	おめでとう赤ちゃん	12月2日にハートピア春江で開催された「子どもミュージカル『ヲホド皇子』」の様子を放送します。
10:10	お悔やみのお知らせ	1日～29日 子どもミュージカル「ヲホド皇子」
10:20	行政情報・イベント案内	
10:40	坂井市ニュース	
10:50	ふれんずTV	
11:00	映像玉手箱	1日～29日
	スポットライトさかい	子どもミュージカル「ヲホド皇子」
13:00	おめでとう赤ちゃん	【放映時間：1時間(予定)】 10月20日に春江中学校PTAの主催で行われた、講演会の模様を放送します。1日～29日
13:10	お悔やみのお知らせ	
13:20	行政情報・イベント案内	
13:40	坂井市ニュース	
13:50	ふれんずTV	講演会「私の体験したデイズニーマジック・感動を呼ぶサービス」 【放映時間：1時間(予定)】 サイエンスチャンネル
14:00	映像玉手箱	
16:00	サイエンスチャンネル	
19:00	おめでとう赤ちゃん	
19:10	お悔やみのお知らせ	青少年を中心に、科学技術に関心を持って、身近なものとして親しんでもらう目的で科学技術振興機構が提供する番組です。 ☑ http://sc-smn.jst.go.jp
19:20	行政情報・イベント案内	
19:40	坂井市ニュース	
19:50	ふれんずTV	
20:00	映像玉手箱	サイエンスチャンネル
	スポットライトさかい	
22:00	三国競艇ミニ情報	
	※放送終了後より	
	翌朝7時まで放送休止	

三国競艇 開催のご案内

レース結果 配当金

☎ 0180-997788 (2連勝)
☎ 0180-997722 (3連勝)
☑ <http://www.mikuni.gr.jp/>

2月 2日(土)～ 7日(木)	G I 近畿地区選手権(尼崎場外)
2月 8日(金)～11日(月・祝)	きさらぎ第1戦
2月14日(木)～17日(日)	きさらぎ第2戦
2月20日(水)～25日(月)	G I 太閤賞(佳之江場外)
2月28日(木)～3月2日(日)	やよい第1戦
2月28日(木)～3月2日(日)	G I マーメイドグランプリ(常滑場外)

納付期限

固定資産税 4期 2月29日(金)
国民健康保険税 8期

2月 相談の開催日

相談はすべて無料。
※法律相談のみ予約が必要です。
事前に問い合わせください。

行政相談		
4. 18日(月)	13:30～15:30	三国社会福祉センター
	13日(水)	13:00～16:00 いちい荘
	19日(火)	10:00～12:00 霞の郷
	28日(木)	13:30～16:00 東十郷公民館
人権相談		
6日(水)	13:30～16:00	春江総合支所
12日(火)	13:30～16:00	霞の郷
18日(月)	13:30～16:00	三国社会福祉センター
28日(木)	13:30～15:00	東十郷公民館
年金相談		
6日(水)	13:30～16:00	三国社会福祉センター
20日(水)	9:30～12:00	丸岡総合支所
消費生活相談		
4. 18日(月)	9:00～17:00	市役所 別館 相談室
心配ごと相談		
5. 19. 26日(火)	13:00～16:00	霞の郷
6. 13. 27日(水)	13:00～16:00	いちい荘
7. 14. 21日(木)	13:00～16:00	坂井老人福祉センター
18.25日(月)	13:00～16:00	三国社会福祉センター
法律相談		
4日(月)	13:00～16:00	三国社会福祉センター
12日(火)	13:00～16:00	霞の郷
20日(水)	13:00～16:00	いちい荘
28日(木)	13:00～16:00	坂井老人福祉センター
結婚相談		
4. 18日(月)	13:00～16:00	霞の郷
7. 21日(木)	13:00～16:00	いちい荘
7. 21日(木)	13:00～16:00	坂井老人福祉センター
25日(月)	13:00～16:00	三国社会福祉センター

問合先

行政相談 秘書広報課 ☎50-3012
人権相談 社会福祉課 ☎50-3041
年金相談 保険年金課 ☎50-3031
消費生活相談 市民生活課 ☎50-3030
心配ごと・法律・結婚 市社会福祉協議会 ☎68-5070



休日診療 診療時間 9:00～17:00 問合先 嶺北消防本部 ☎51-0119

月日	科	内科	外科
2月3日(日)	藤井医院(三国町)	☎82-1113	中瀬整形外科医院(丸岡町) ☎67-3777
	大野内科消化器科医院(春江町)	☎51-8170	
10日(日)	大嶋医院(三国町)	☎82-6677	友田医院(春江町) ☎51-0343
	木村病院(あわら市)	☎73-3323	
11日(月・祝)	国立あわら病院(あわら市)	☎79-1211	宮崎病院(三国町) ☎82-1002
	春江病院(春江町)	☎51-0029	
17日(日)	向坂内科医院(三国町)	☎82-0480	春江病院(春江町) ☎51-0029
	春日レディースクリニック(春江町)	☎51-6080	
24日(日)	鷺田医院(三国町)	☎82-1230	国立あわら病院(あわら市) ☎79-1211
	豊田内科医院(春江町)	☎51-8181	

図書館ナビ

みんなの本棚 ～新着&オススメ図書～

みくに図書館

崩壊する新聞 黒藪 哲哉
図説明治の地図で見る鹿鳴館時代の東京 原田勝正・監修
すぐに役立つ成年後見制度の法律と手続き 原田正善・監修
血液浄化健康法 石原 結實
DIYで楽しむ! イルミネーション入門BOOK 学習研究社・編
200字で伝える気のきいた1分間スピーチ 大塚範一・監修

まるおが図書館

ダーウィン・アワード ウェンディ・ノースカット
「村」が地域ブランドになる時代 関 満博
ゴッドスター 古川日出男
きみを想う夜空に ニコラス・スパークス
さかなクンのさかなレシピ さかなクン
ミステリが読みたい! 2008年版 ミステリマガジン編集部・編

はるえ図書館

ニュートンの予言 中見 利男
図説大江戸さむらい百景 渡辺 誠
亡国から再生へ 高杉 良
スーパー図解 腰・ひざの痛み 星川 吉光
オペラにいこう! 楽しむための基礎知識 神木 勇介
永遠を旅する者 重松 清

さかい図書館

妖怪変化 京極堂トリビュート 西尾維新・他
タイムトラベラー リンダ・バックリー・アーチャー
財布のつぶやき 群 ようこ
本当のうそ 石田衣良・他
東に名臣あり 家老列伝 中村 彰彦
ついていいたら、だまされる 多田 文明

※ここには各館で所蔵しているおすすめの本を紹介しました。
4館どこでも借りられますので、お問い合わせください。

みくに図書館 ☎81-2900 2月の休館日 4. 6. 12. 18. 25日
まるおが図書館 ☎67-1500 5. 12. 14. 19. 26日
はるえ図書館 ☎51-8810 4. 7. 12. 18. 25日
さかい図書館 ☎67-2666 4～8. 12. 18. 25日

お知らせ

はるえ図書館

らくがきの会主催
「うめ版 新明解国語辞典×梅佳代」パネル展
とき 2月1日(金)～2月17日(日)
ところ はるえ図書館内
折紙教室…フクロウ(不苦勞)を作ろう!!!
とき 2月23日(土) 14:00～
ところ はるえ図書館2階会議室
材料費 500円 定員 30人(申込が必要です)

さかい図書館

蔵書点検のため、休館します。
とき 2月4日(月)～8日(金)

2月の定期イベント

※詳しくは各図書館まで

みくに図書館

仁愛のお姉さんと遊ぼう会 2日(土)14:00～
紙芝居とお話し会(サークル赤ずきん) 16日(土)14:00～

まるおが図書館

おはなしの森 2日(土)11:00～
おはなしエプロン 9日(土)11:00～
わくわくおはなし会 16日(土)11:00～

はるえ図書館

おはなし会 3日(日)11:00～
まじよさんのおはなし会 9日(土)11:00～
おはなし会 17日(日)11:00～
おはなしでてこい
～あいうえお話し会～ 23日(土)11:00～
なんのはなしかな 24日(日)11:00～

さかい図書館

仁愛・おはなしおねえさん 2日(土)11:00～
わいわいおはなしランド 9日(土)11:00～
としよかんおはなし会 16日(土)11:00～
アニメ上映会 23日(土)11:00～

子育て支援センターからのお知らせ



子育て支援センターは、子育てをしている人が気軽に遊びに来たり、おしゃべりしたりできる広場です。

また、子育てをしていて困ったこと、悩んでいること、気掛かりなことなどの相談にも応じています。一人で悩まないで気軽にご相談ください。個人の秘密は厳守します。

保健師と栄養士による相談日を右記の日程で設けていますので、ご利用ください。

歌遊び・手遊びの講座に参加してみませんか

歌遊び・手遊びの講座があります。親子で一緒に楽しめる歌や手遊びです。覚えてお子さんと一緒に楽しんでください。

講師 子育てマイスター 高屋 孝子氏

問合先

三国子育て支援センター ☎81-6550 丸岡子育て支援センター ☎67-4157 春江東保育所子育て支援センター ☎51-6228
春江西保育所子育て支援センター ☎51-4005 春江北保育所子育て支援センター ☎51-9644 坂井子育て支援センター ☎68-4188

<支援センター利用のご案内>

支援センター名	センターの利用時間	相談時間	とき	ところ
三国	9:00～	8:30～	12日(火)	坂井子育て支援センター
丸岡	15:00	17:15	10:30～11:30	いと勢保育園(春江町)
春江東・西			20日(水)	三国子育て支援センター
坂井			10:30～11:30	丸岡子育て支援センター
			26日(火)	丸岡子育て支援センター
			10:30～11:30	支援センター

※詳しくは各支援センターへお問い合わせください。

保健師・栄養士の相談日<2月>	とき	ところ
丸岡子育て支援センター	3月3日(月)	丸岡子育て支援センター
春江女性の家(ハルエール)	3月12日(水)	春江東保育所子育て支援センター
三国子育て支援センター	3月18日(火)	三国子育て支援センター
坂井子育て支援センター	3月19日(水)	坂井子育て支援センター

文化財探訪

新田義貞公墓所

南北朝時代に南朝方の中心となって活躍した
 武将・新田義貞。足利軍と交戦し、1338
 年、灯明寺(福井市)で戦死した。称念寺の白
 道上人は、その遺体を引き取り、寺内に葬った。
 丸岡町長崎の称念寺にある県指定史跡・新田
 義貞公墓所を巡った。

住職・高尾察誠さん(54歳・丸岡町長崎)が境
 内を案内してくれた。

「新田義貞公は群馬県の生まれで、そこには時
 宗(一過上人)が開いた念仏宗の有力な道場が
 あり、その縁で義貞公も時宗の*陣僧を連れて
 いた。越前の合戦には、当時の北陸における
 時宗の拠点であった長崎道場(現・称念寺)の僧
 が関係し、義貞公が戦死したときには、白道
 上人にすぐに知らされた」と、義貞公がここ
 に葬られた経緯を話してくれた。

毎年7月に新田義貞公奉賛会によって法要が
 行われていることに「地域の人の支えなくし
 ては、続けられてない。本当に感謝している」
 と答える高尾さん。

「支えてくれる人
 の思いに伝えるた
 めにも、歴史や文
 化財を次の世代に
 伝えていきたい」
 と力強く話してく
 れた。

*陣僧とは、戦場において、武士に最後の念仏を授けたり、
 負傷者の治療にあたりたりし、また時には、敵方との交
 渉役を務めるなどの活躍をしたといわれている。



▲年末年始には竹灯篭によるライトアップが行われた称念寺。竹灯篭は新田義貞公奉賛会の木村利伸さんが作製

編集室

▼新年明けましておめでとう
 ございます。僕たちの今年の目
 標は「ホットな話題をお届けす
 るため、積極的に東奔西走すべ
 いイベントなどでカメラを構え
 る姿を見かけたら、笑顔で取
 材に応じたいな。」 (嘉)

▼言葉は「言葉」。自分の思い
 という「魂」をちぎって投げ
 るから、人の心に届くのだそ
 うです。だから言葉は重く、
 優しく、時には大きな力にも
 なる。私たちがちぎった魂も、
 届いているといいなあ。(純)



『希望』
 (丸岡町舟寄から望む)
 夜明け前。
 真っ赤に染まった山際が
 その勢いを期待させる。
 たっぴりと熱を溜めた太陽が
 一気に吹き上げたら、
 新しい“今日”は きっと
 まばゆい輝きを放つのだろう。

